

# 福山駅周辺エリアの概要

エリア		エリアの特徴	
		拠点となる施設 (公共・民間問わず)	歴史など
①	福山駅前エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>福山駅</li> <li>さんすて</li> <li>旧キャスパ</li> <li>駅前広場</li> <li>アイネス (周辺の公開空地、屋上芝生広場)</li> </ul>	福山城の外堀や外堀と瀬戸内海をつなぐ入川が通っていました。鉄道、バスなど広域交通ネットワークが形成された来街者の出入口です。
②	福山城周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>福山城</li> <li>広島県立歴史博物館</li> <li>福山美術館</li> <li>福山美術館前広場</li> <li>蓮池公園</li> <li>福寿会館</li> <li>市民参画センター別館</li> </ul>	福山城は1622年、福山藩初代藩主の水野勝成により築城されました。エリアの中心付近は、福山城公園や美術館などの文化施設が多く、その周辺には緑地も多くなっています。エリアの北側は、福山城築城時代に引かれた上水道の貯水池(蓮池)に隣接しており、エリアの西側と東側は主に住居としての利用が多くなっています。
③	西町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>エフピコRim (屋上と1階エントランス)</li> <li>福山商工会議所</li> <li>西町南公園</li> </ul>	福山藩の藩校弘道館が設立され、教育の拠点としての機能をもっていました。市の商業施設が立地しているほか、マンションなども立地しており、人口は増加傾向にあります。
④	三之丸町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所</li> <li>東桜町緑地</li> <li>福山駅前商店会</li> <li>三之丸公園</li> <li>東桜町公園</li> </ul>	エリアの北側に福山城の外堀があり、福山城の西部から南部にかけて待屋敷が広がっていました。市役所やハローワーク、県民文化センターふくやまなどの公共施設が集積しています。また、福山駅前商店会などには商店が集積しています。近年はマンションも建設されており、人口は増加傾向にあります。
⑤	霞町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>道三川</li> <li>霞2丁目商店街</li> <li>霞3丁目商店街</li> <li>かすみ公園</li> </ul>	町人屋敷が広がるエリアとなっていました。エリア北側の国道2号沿いは業務の利用が多くなっています。エリアの中央付近の福山霞三丁目商店街などには商店が集積しています。その他は住居としての利用が多くなっています。
⑥	吉津町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>福山八幡宮境内</li> <li>蓮池公園</li> <li>御手洗川</li> <li>蓮池川</li> </ul>	京都・大阪方面と石見方面への街道の分岐点となっており、物産の集積や販売などの経済活動が行われる町人町が広がっていました。福山八幡宮とそれを囲むように緑地が広がっており、その周辺は主に住居としての利用が多くなっています。
⑦	城見町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>市営プールと丸之内公園</li> <li>市民参画センター</li> <li>城東側の公園</li> <li>しぶや美術館</li> <li>堀端公園</li> <li>北口広場</li> <li>大黒町商店街</li> </ul>	城見町から今町、宝町付近は鍛冶屋町、城見町付近は魚棚があったことから上魚屋町と呼ばれていたなど、市民生活と関わりの深い機能が集積するエリアとなっていました。市民参画センターや市営プールなどの公共施設が立地しているほか、主に住居としての利用が多くなっています。また、福山大黒町商店街などには商店が集積しています。
⑧	伏見町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>久松通り商店街とポケットパーク</li> <li>本通り商店街</li> <li>とおり町交流館</li> <li>宝町公園</li> <li>笠岡町公園</li> <li>宮の小路公園</li> <li>福山神社 (三角公園)</li> <li>元町商店街</li> <li>天満屋 (百貨店)</li> <li>宮通り商店街</li> <li>船町宝船会商店街</li> <li>上市公園</li> <li>御船南公園</li> </ul>	福山城外堀と瀬戸内海をつなぐ入川が通っており、物産の集積や販売が盛んに行われるなど商業の中心エリアでした。エリアの西側は商業、業務、飲食関係での建物利用が多く、宮通りや久松通などの商店街があります。エリアの東側は主に住居としての利用が多くなっていますが、福山本通商店街などには商店が集積しています。
⑨	寺町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>賢忠寺 (水野勝成創建)</li> </ul>	福山藩初代藩主の水野勝成が賢忠寺を創建しました。寺が多く立地しており、そのほかには主に住居としての利用が多くなっています。
⑩	明治町周辺エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央公園</li> <li>図書館</li> <li>道三川</li> <li>霞銀座商店街</li> </ul>	福山藩の藩校誠之館 (弘道館を発展、拡充) が現在の中央公園一帯に設立されていました。エリアの北西側は業務、東側は飲食、南側は住居としての利用が多くなっています。エリアの中央付近には福山霞銀座商店街があり、商店が集積しています。その南側には中央公園と中央図書館があり、学びや憩いの拠点としての役割を担っています。